

## 新入学おめでとうございます

平成28年度は、平成21年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた24名の子どもたちが小学校入学を迎えます。

平成27年12月1日現在の住民基本台帳をもとにお名前を掲載していますが、お名前もれ、住所を移されている場合などがありましたら、教育委員会庶務学校教育係（TEL32-2477）までご連絡ください。

**新入学者名簿 計24名 男14名 女10名** (敬称略)

住所	氏名	保護者	住所	氏名	保護者	住所	氏名	保護者
北町	いちむら じゅらい 市村 珠来	政晃	三笠	こうだ かい 合田 快	俊幸	西町	ふじわら たつや 藤原 竜哉	博
東丘	いとう げん 伊藤 元	隆行	北町	さいとう ひなた 齋藤 陽奏	信昭	西町	まき あんず 牧 杏珠	幸一
菊野	おおかわ りゅう 大川 琉	清人	西町	さとう ゆきと 佐藤 行斗	有	東町	まんげつ こうき 満月 幸輝	英幸
西町	おおた ゆうせい 太田 優成	和成	北町	つかさき さや 塚崎 彩椰	知史	日ノ出	みやざき ゆりな 宮崎 結梨	和博
三笠	かせい はると 加清 陽斗	哲晴	西町	どい ほんな 土井 絆愛	孝	三笠	やますみ すみれ 山住 堇	雅樹
三笠	かわにし てっしょう 川西 輝昇	健吾	三笠	なか い はづき 中井 葉月	博敏	三笠	ゆみ ぼ るい 弓場 琉生	明
北町	きくち こうや 菊地 晃也	敏仁	西町	なが い ゆい 長井 結	健	北原	わ く はるか 和久 玄	誉
三笠	こんどう みずき 近藤 瑞姫	俊人	三笠	ふくもと ほづき 福本 穂月	国司	日ノ出	わた べ れおん 渡部 零音	祐也

## 平成27年度 全国学力・学習状況調査結果

11月25日、道教委は小学6年と中学3年を対象に4月に実施された平成27年度全国学力・学習状況調査の管内別平均正答率を公表しました。それによると、全道の傾向は上位、中間層の学力は上がったものの、下位層が伸び悩み、上位と下位の最大差は昨年度より広がってきました。一方上川管内は、2年連続小中とも全科目で全道平均以上となり、中学3年の国語と理科は全国平均を上回りました。本町の結果は、以下の通りです。

まず、小学校の国語A・B及び理科については、全国・全道と同程度で、算数A・Bでは全国・全道を下回りました。しかし、国語Aの「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bの「読むこと」、算数Aの「数と計算」が全道を、理科の「物質」、児童質問紙の「自分にはよいところがあると思う」「家で学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国・全道を上回っていました。



次に中学校の国語A・B、数学A・Bは、全ての領域において全国・全道を上回り、理科については、全国・全道と同程度でしたが、「生物的領域」、「地学的領域」において、生徒質問紙では、「生徒の間で話し合う活動をよく行っている」「家で学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国・全道を上回っていました。

以上のことから、小学校の算数では、今後も授業中の丁寧な指導に加え、TTや個別学習による個人差への対応、宿題や家庭学習などによる学習意欲の向上が求められます。中学校では、全般的に学習内容が理解され定着していますが、自分の考えを具体的に表現する力が弱い傾向にありその対策が求められます。また、小中ともに、一日当たりの勉強時間や読書の時間が短く、テレビやゲームに費やす時間が長い傾向にあります。今後、学校と家庭が連携して改善していく必要があります。

各学校では、このことを受けて、学校改善プランを作成するなどして課題克服のための方策を講じ学力の向上に取り組んでいきます。尚、調査結果は道教委のホームページでも紹介し、和寒町の概要も掲載されていますのでご覧ください。

